

週替わりで一息!!

第20578第69版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

立冬(りっとう)「冬が始まる頃」木枯らしが吹き、木々の葉が落ち、はやいところでは初雪の知らせが聞こえてきます。真冬の寒さに備えて、冬に準備を始める「こたつ開き」の時期でもあります。『暦便覧』では、「冬の気立ち始めて、いよいよ冷ゆれば也」と説明している。秋分と冬至の中間で、昼夜の長短を基準に季節を区分する場合、この日から立春の前日までが冬となる。

和暦コラム歴生活・びお・七十二候より

末候「十一月十七～十一月二一日」**金盞香(きんせんかさく) 57**

「水仙の花が咲く」水仙の花が咲きはじめる頃。漢字やよみからは、金盞花を連想してしまいそうですが、水仙の花のことを表しています。水仙は上品な香りと、育てやすさから人気のある花です。水仙の地下にある鱗茎(うろこくき)に、花の芽ができるのは7月頃です。夏の暑い時期に花芽が発達し、冬の低温を得て開花に向かいます。そこがこの花の「神秘」であって、水仙の花言葉は「神秘」であり、名前の由来は、水さえあれば仙人のように枯れないからというものです。

和暦コラム歴生活・びお・ウィキペディアより

20年前の主なニュース (1996年11月19～11月25日 福井新聞縮刷版より)

- ・マニラの中央銀行で橋本首相はクリントン米大統領と会談。在沖縄米軍普天間飛行場返還に伴う代替えヘリポート建設縮小等に区切りを確認したが未だに未解決・・・二十年後のトランプ氏はどうですか？

「本日11月11日の金曜日」《生きる》ク真宗大谷派 福井教区第六但 佛言寺住職 摩垣浄心氏



■「入りで学び出でて奉仕せよ」自分で悟り、悟ったことで人のために尽くす。と説かれ「歓喜踊躍」(かんきゆやく) 仏教で躍り上がって大いに喜ぶこと。「自浄基意」(じじょうごい) 自らの心を浄めなさい。を話された■



「公共イメージ」
ロータリーの友11月号



「青少年」ふるさと探求
フシギノクニミクニ



「親睦」祝福タイム
おめでとうニコニコ



「今日の二枚」はこの方々
いつもお元気なお二人

